

Hiroshima Sake Festival ー広島酒まつりー



トロイ・ユウ・ルイス

Troy Yu Lewis

アメリカ合衆国出身

酒まつりに行ったことがなかったので、昨年10月に3人の友達と一緒に広島へ行きました。

車で4・5時間しかかからなかったので、夕方に出て夜の11時には広島に着き、原爆ドームの近くのホテルに2泊しました。翌朝早く起きて、酒まつりを見るために西条という町へ行きました。到着すると、九州大学に留学した時の友達と再会しました。昔ながらの友達と会うことはいつもとてもうれしいことで、特に新しい場所で会うとうれしさも倍増します。

まず初めに「酒」について一言言っておきたいのですが、私は「酒」は好きではありません。しかし、酒を飲むことがあまり好きでなくても、酒まつりは飲むには一番良いところだと思います。人々はまつりの長い1日を楽しむために、食べ物や飲物、タオル、毛布、小さなテーブルを持ってきま

す。私たちは何も持って行きませんでした、それでも酒まつりはとてにぎやかで楽しいイベントでした。

おそらく、酒まつりは、日本人よりも日本に住んでいる外国人の間で有名なイベントです。観光客のおよそ20%が外国人で、日本人はほとんどが広島出身のようでした。一方、外国人は、東京、大阪、もちろん長崎県からも多く来ていたようでした。

多くの人がそうだったように、私もイベントの初日にお酒を飲みすぎるといふ「失敗」をしました（でも自分でホテルに戻ることができました）。イベント2日目にさらに飲みすぎるといふもっと大きな「失敗」をしてしまいました。

しかし、とても素晴らしい時間を過ごしました。だから、皆さんにも来年の酒まつりに行って、自分で体験して本当に楽しい「失敗」を試してみることをお勧めします。



国際教育・活動支援員

フィオナ・マニング先生の 国際コーナー

〇問合せ先 生涯学習課 ☎内線 343

Eメール: manning.f@city.matsuuura.lg.jp

ワーキングホリデーって何？

皆さんはオーストラリアに1年間行ってみたいと思いませんか？仕事しながらいろいろなところへ旅行をしたいと思いませんか？英語がちょっと苦手なら、勉強しながら旅行する方法もあります。それを可能にしてくれるのが「ワーキングホリデー」です。2010年にワーキングホリデーを利用して、外国に行った日本人は15,044人でした。そのうちの8,089人、およそ50%はオーストラリアを訪ねています。

ワーキングホリデーのビザを取るためには次のことが必要です。

- ・パスポートを持っていること
- ・滞在資金として十分な資金を持っていること
(オーストラリアドルで5000ドル程度が必要です。
日本円では約35万～40万円)
- ※レートによって日本円の金額が異なります。
- ・ビザ申請の日に18歳以上で31歳未満であること
- ・扶養する子どもがいる場合は同行しないこと

オーストラリアへ入国してから守ること

- ・オーストラリアでの滞在は12カ月まで
- ・1つの雇用主で働けるのは最長6カ月の仕事
- ・学校での勉強またはトレーニングは最長4カ月まで



松浦市国際親善協会
会長 高橋 博之

ワーキングホリデーは、若い人たちだけに許された良い制度だと思います。1年という限られた時間であっても、異国の地で働き、学び、いろいろな人たちと交流することは、素晴らしい経験となることでしょう。

親善協会としても、青少年や若者の国際感覚の育成を図るために、いろいろな留学やワーキングホリデーの制度をもっと市民の皆さんにPRしていきたいと思っています。

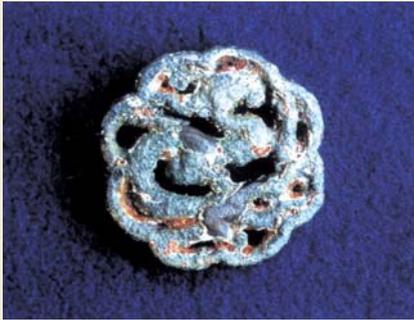
中世の松浦 (38) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡に眠っている遺物は、長い年月埋もれていることから腐食をしていくと考えられています。

腐食の度合いは遺物の材質や埋もれている環境などさまざまな要因に作用され、腐食が進めば自然と消滅する遺物もあることでしよう。一方、泥土などがパック状態になって腐食の原因を遮断することで天然のタイムカプセルとなる場合もあります。特に海底から出土した遺物は、長年慣れ親しんだ泥土などの環境から地上の外気に触れるという環境の変化によって腐食が進行します。

これを防ぎ活用するために行う作業が保存処理です。陶磁器や石器は化学変化が起こりにくい材質ですが、金属製品や木製品は腐食しやすいため保存処理の対象になります。金属製品は腐食によって表面がカサブタ状の錆や土砂・貝類などで覆われており、本体が錆化し表層の錆と同化して本来の形状が認識し難い遺物もあります。金属の腐食の要因は水・塩素イオン・硫化イオン・酸素が挙げられます。金は資料を乾燥させて、塩素イオンなどはアルカリ性にした水溶液やアルコールに漬けて塩素イオンを溶かす脱塩処理を行います。酸素はアクリル樹脂を染み込ませ保護膜を作り金属が直接空気に触れにくくすることで対処していきます。

写真は保存処理が終わった八弁花の内側に平成24年の干支である辰(龍)の透かしを施した金属製品の青銅製飾金具です。大きさは直径約4センチあります。



▲鷹島歴史民俗資料館で展示中



図書館の
おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

今年は辰年。今月は、「りゅう」が登場する本の紹介です。(児童書 絵本編)

『ほしになつたりゅうのきば』
君島久子/再話 福音館書店



山のとっぺんから落ちてきた大きな石から生まれたサン。二匹の大きな竜が鬨って裂けた天を繕う旅に出ます。天の川にまつわる壮大な中国の昔話です。

『たつのこたろう』
松谷みよ子/著 講談社



まもの子と村の子どもから、はやしたてられていたたろう。たった一人の友達が鬼にさらわれたことをきっかけに大冒険が始まります。友達を助けたい、そして、母に会いたいという強い思いから立ち向かっていくたろうを待つ結末とは…。

『りゅうの目のなみだ』
浜田廣介/作 集英社



大きなりゅうが住んでいるといわれる山がありました。皆はりゅうを恐れ、退治してくれる人を待っていました。だけど、誰も見たこともないりゅうをなぜ怖がるのでしょうか。ある町に住む子どもが一人ぼっちのりゅうを想い探しに出掛けました。

『こぞうさんとりゅうのたま』
はせがわかこ/著 大日本図書



おつかいに行った泣き虫のこぞうさん。雨が降り出した帰り道は、心細くて今にも泣きだしそう。急ぐこぞうさんは泣き声に気づき小さな男の子を助けます。その男の子、実は竜の子だったのです。

ほかにも「りゅう」が登場する絵本をたくさん用意してお待ちしています！